

1. 件名：東京電力福島第一原子力発電所の事故分析に関する面談

2. 日時：令和4年8月3日（水）16時00分～17時25分

3. 場所：原子力規制庁 6階会議室

4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部 東京電力福島第一原子力発電所事故対策室

木原室長補佐、佐藤室長補佐

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構（テレビ会議システムによる出席）

安全研究・防災支援部門 安全研究センター

担当者 2名

安全研究・防災支援部門 規制・国際情報分析室

担当者 2名

安全研究・防災支援部門 福島第一原子力発電所事故分析チーム

担当者 2名

東京電力ホールディングス株式会社（テレビ会議システムによる出席）

福島第一廃炉推進カンパニー 原子力設備管理部

担当者 4名

経営技術戦略研究所

担当者 1名

5. 要旨

○国立研究開発法人日本原子力研究開発機構（以下「JAEA」という。）から、東京電力福島第一原子力発電所の事故分析に係るBWR格納容器内有機材料熱分解生成気体の分析に関する令和4年度の分析計画について、資料に基づき、説明があった。

○東京電力ホールディングス株式会社（以下「東京電力」という。）から、東京電力福島第一原子力発電所の事故分析に係るケーブル・塗料・保温材の可燃性ガス発生量評価に関する令和4年度の評価計画について、資料に基づき、説明があった。

○原子力規制庁から、東京電力福島第一原子力発電所における事故の分析に係る検討会におけるこれまでの議論を踏まえて、資料に基づき、現状の水素燃焼試験等の検討状況を説明した。

○JAEA及び東京電力における令和4年度に実施可能な各試験の分析条件及び分析手法などを確認するとともに、分析対象試料、分析手法、分析環境、分析資機材の仕様など、今後の試験等の実施計画について、関係者間で議論し

た。

6. 資料

- BWR格納容器内有機材料熱分解生成ガス分析の計画（2022年8月3日 日本原子力研究開発機構）
- 可燃性有機ガス評価計画について（2022年8月3日 東京電力ホールディングス株式会社）
- 水素燃焼試験等の概要（原子力規制庁）

以上